

# 上下水道トピックス

VOL.19(平成29年)

発行日：平成29年11月15日

発行：入間市上下水道部

## 四市合同防災訓練を実施しました



入間市、所沢市、飯能市、狭山市の水道事業者では、大規模災害が発生した際に相互に応援活動を行うことができるよう毎年、合同で防災訓練を実施しています。今年度は6月4日に飯能市を会場市に実施されました。

訓練では、山間部において土砂災害による断水が発生したことを想定し、各市が断水地域に赴いて給水車による給水活動を行いました。

入間市は、唐竹つつじヶ丘自治会館で、給水車から非常用飲料水袋へ給水を行い、訓練に参加したおよそ40人の方々に配布しました。

災害が発生した際には、被災状況を確認したうえで、応急給水活動を行います。交通手段の途

絶や道路状況などにより給水体制が整うまでに時間を要することも想定されます。そのため、各ご家庭においても最低限の飲料水の確保にご協力をお願いします。



非常用飲料水袋について説明を行う様子です



給水車からの給水を体験していただきました

## 水道水のくみ置きをしましょう

### (1) 水量の目安

人が生命を維持するために必要な水量は、1人1日3リットルとされています。

各家庭でも、人数の3日分を目安に飲料水の確保をお願いします。

### (2) 水のくみ置き方法

- ・ふたのできる清潔な容器に口元いっぱいまで入れてください。
- ・直射日光を避け、涼しい場所で保管してください。
- ・目安として夏場で3日、冬場で1週間は保管できます。
- ・古い水は掃除や洗濯など飲用以外の用途にお使いください。

# ◆平成28年度 水道事業会計の決算報告

平成28年度は、一時的に湯水にみまわれたものの、年間を通して安定給水を図ることができました。

## 【業務概況】

給水状況については、年度末の給水戸数は66,383戸、給水人口は148,673人となり、前年度に比べ給水戸数で585戸増加しましたが、給水人口は559人減少しました。年間配水量は約1,661万2,000m<sup>3</sup>、前年度に比べ約2万m<sup>3</sup>増加し、このうち水道料金収入の対象となった有収水量は約1,577万6,000m<sup>3</sup>、有収率は94.97%となりました。

## 【水道事業収益】 29億 3,800万円

主財源である水道料金は、約24億3,900万円で前年度に比べ、使用水量の増加に伴い約1,900万円の増収となりました。



## 【水道事業費用】 23億 9,000万円

事業費は全体で23億9,000万円、前年度に比べ、受水費や減価償却費の減少に伴い約7,700万円の減少となりました。



## 【純利益】

事業収益から事業費用を差し引いた純利益は、約5億4,800万円となり、前年度に比べて約8,600万円の増加となりました。この利益は、今後の企業債返還に充てるための減債積立金及び建設改良費の事業費に充てるための建設改良積立金に積み立てる予定です。今後も効率的で安定した事業経営に努めます。

# ◆平成28年度 下水道事業会計の決算報告

## 【業務概況】

年度末における普及状況については、行政区域内人口148,733人に対し、処理区域内人口は131,454人で普及率は88.38%となり、また、水洗化人口は127,411人で水洗化率は96.92%となりました。年間汚水処理水量は約1,501万3,000m<sup>3</sup>、前年度に比べ約6万2,000m<sup>3</sup>増加し、このうち下水道使用料収入の対象となった有収水量は約1,327万4,000m<sup>3</sup>、有収率は88.41%となりました。

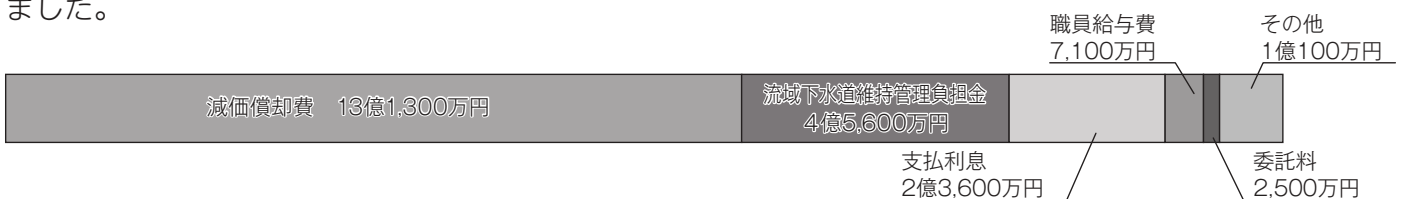
## 【下水道事業収益】 23億 5,600万円

主財源である下水道使用料は、約13億5,300万円で前年度に比べ、使用水量の増加に伴い約900万円の増収になりました。



## 【下水道事業費用】 22億 200万円

事業費は全体で22億200万円、前年に比べ減価償却費の増加などに伴い、約1,700万円の増加となりました。



## 【純利益】

事業収益から事業費用を差し引いた純利益は、約1億5,400万円となり、前年度に比べて約4,200万円の増加となりました。この利益は、今後の企業債返還に充てるための減債積立金として積み立てる予定です。今後も効率的で安定した事業経営に努めます。

※四捨五入の調整により、表記上、収益と費用の差額と純利益は一致しておりません。

※グラフは見やすいように100万円単位以下を調整し表示しております。

## ◆寺竹配水場を建設しています

現在、金子地区の配水は、主に南峯配水池（昭和42年～）と寺竹加圧場（昭和61年～）の2つの施設が担っています。しかし、両施設とも老朽化が進んでいることから、2つの水道施設を統合した新しい配水場「寺竹配水場」を建設しています。

平成30年2月完成の予定で、現在は配水池の築造工事、ポンプ棟内部での電気・機械工事等を行っています。

平成30年度運用開始を目指し工事を進めていますので、安定給水維持のため皆様のご理解とご協力をお願いします。



茶どころ通り側から撮影



ポンプ棟内部の様子

## ～漏水にご注意を！～

使っている水量は変わらないのに、検針票が届いていつもより使用水量が増えている場合はありませんか。もしかしたら、水道管のどこかで水が漏れている可能性があります。確認の方法はどなたでも簡単に出来ます。大切な水を有効に利用できるよう、水道メーターの点検をしましょう。

### ～漏水Q&A～

Q：どこからの漏水か分からないけど、すぐに水を止めたい場合はどうすればいいの？

A：応急手当として、メーターボックス内にある止水栓（バルブ）を閉めましょう。古い止水栓は、固い場合がありますので、無理にまわさないように注意してください。

Q：漏水していた場合、どこで修理してくれるの？

A：入間市の指定工事店へ修理を依頼してください。工事店は市役所HPで確認できます。もしくは、水道お客様センターで近くの工事店を紹介しますのでお問い合わせください。なお、修理費用は自己負担となります。

Q：水道料金って減額できるの？

A：トイレや給湯器からの漏水の場合は減額できません。漏水箇所が地面の中、壁の中など目に見えない場所で、一定の要件を満たしている場合には、水道料金を減額することができます。

その他、詳しくは水道お客様センターまでご相談ください。  
問い合わせ 水道お客様センター (Tel 2960・1301)



①家庭にある全ての水道の蛇口を閉めてください。

②水道メーターのパイロットをジーンと見てください。



③パイロットが止まっていれば漏水はありません。もし、パイロットが少しでも回っていると漏水の疑いがあります。漏水の場合は修理が必要になります。



# 入間市上下水道 ○×クイズ



～正解が8問以上で入間市上下水道エキスパートだぜ！～

## 上水道編（5問）

- 1 入間市にある浄水場は鍵山浄水場のみである。
- 2 入間市の水道水は、県水（埼玉県の水）との混合である。
- 3 入間市の上水道は昭和42年に西武町から給水が始まった。
- 4 鍵山浄水場ではメダカが働いている。
- 5 入間市の配水場では飯能市にも配水をしている。

## 下水道編（5問）

※公共下水道区域地内

- 6 入間市には汚水処理場がある。
- 7 入間市は、汚水と雨水を同じ管で排除する『合流式』である。
- 8 入間市の最終汚水マンホールは狭山市との境にある。
- 9 入間市で一番深い汚水マンホールは17mである。
- 10 入間市の汚水マンホール蓋には入間市マスコットキャラクターの『いるティー』がデザインされている。

正解数 1～3 上下水道ビギナー : がんばりましょう！上下水道は奥が深いです。

正解数 4～7 上下水道マスター : もう少し！これからも知識を増やそう！

正解数 8～10 上下水道エキスパート : すばらしい上下水道の知識です！あっぱれです！

### こたえ

- 上水道編**
- ① ○ (浄水場で作られた水道水は、配水場を介して各家庭まで運ばれます。)
  - ② ○ (埼玉県の久保浄水場で作られた水道水が大部分を占めています。)
  - ③ × (昭和31年豊岡町の一部地域に給水を開始しました。)
  - ④ ○ (現在十数匹のメダカたちが働いています。メダカは敏感な魚なので、その動きを常時監視することにより、水質の変化等を知ることができます。)
  - ⑤ × (入間市の配水場は入間市内の各世帯に配水をしています。通常時は飯能市への配水はしていません。緊急時に相互に水を支援できるようにはなっています。)
- 下水道編**
- ⑥ × (新河岸川水循環センター (和光市) にあります。)
  - ⑦ × (入間市は、汚水と雨水を別々の管で排除する『分流式』です。そのため汚水管に雨水は流さないようにお願いします。)
  - ⑧ ○ (埼玉県の流域下水道管との接続箇所は2箇所、いずれも狭山市との境にあります。)
  - ⑨ ○ (17mが最も深い汚水マンホールです。深さ15m以上のものは13基あります。)
  - ⑩ × (入間市では従来のデザイン蓋と比較し、寿命がおよそ2倍、磨耗しても滑りにくい等の理由で高品位型耐スリップ蓋を標準型としています。)



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」



上下水道に関する情報は市公式ホームページ内「入間市の上下水道」のページをご覧ください。

お問い合わせは、入間市上下水道部 (☎2964-1111)